

早期水稻航空防除の実施について

航空防除による一斉散布は、カメムシ等の駆除に重点をおいたものです。

カメムシは、水田畦畔の雑草を棲み家にする習性があります。

つきましては、航空防除の効果を上げるために一斉散布前に畦畔(あぜ)、農道、堤防沿いの除草、刈り取りをお願いします。

※散布区域内の飼料作物は、散布前に刈り取るなど、計画的な収穫をお願いします。

今年度は全ての散布区域を無人ヘリ及びドローンでの航空防除を予定しております。

散布実施予定日時

令和7年 **6月26日(木)**～**6月27日(金)** 予定 終日散布する予定です。

(6:00頃～17:00頃まで)

【使用薬剤】 スターフル液剤(殺虫剤)

※天候不順(雨天等)の場合は順延となります。(防災行政無線でお知らせしますので、ご確認ください。)

※散布時間が通勤・通学と重なる地域もありますので注意をお願いします。

特に注意していただきたい事項	通学	散布区域内道路(水田付近)を通学する児童・生徒については、農薬散布状況を確認して十分注意しながら通行するようにしてください。
	車	通勤などで散布区域内道路(水田付近)を通行する際は、農薬散布状況に注意して通行してください。また、散布区域付近に車を止めている方は、移動するか車体に覆いをかけてください。
	散歩等	ウォーキングやペットの散歩などで散布区域内をコースとして利用されている方は、散布当日は、十分注意をしてください。
	蜜蜂飼育者	蜜蜂群はなるべく事前に散布区域外に移動してください。やむなく定着する場合は巣門を閉めるか、シートなどで覆いをするなどの対策をしてください。なお、巣箱内の温湿度に注意してください。
	散布区域周辺にお住まいの皆さまへ	散布区域周辺の住宅・倉庫・その他の建物は、窓の開放を避け、室内に農薬が入らないように気を付けてください。

◆自主防除のお願いについて

品種の分散化等により、防除協議会が実施する航空防除だけでは十分な効果が望めませんので、各ほ場の生育に合わせた2回目の自主防除を実施してください。

◆自主防除による農薬散布は細心の注意を！

農薬散布にあたっては、風向きや周囲の状況を把握するとともに、隣接者との意思疎通を図りながら細心の注意を心がけましょう。

なお、農薬の使用にあたっては、ラベルに記載されている適用作物、使用時期、使用方法などを確認し、誤使用にも十分気をつけましょう。